

HEMSのモードを「自産自消モード」に切り替えることで、お住まいの地域の天気予報に合わせて、「発電した電力からためる」または「夜間の割安な電力からためる」を自動で切り替えます。

＜設定手順＞ HEMS（JH-AG01）をご使用のお客様

① スマートフォン・タブレットから COCORO ENERGY（HEMS）にログインします。
<https://hems.cloudlabs.sharp.co.jp/cloudhems/pvt/A100000000.htm>

② ホーム画面の左上 [メニュー] ボタンを押し
 [設定する] ⇒ [設定] ⇒ [蓄電池自動制御設定] を選びます。

③ 蓄電池自動制御画面で各種設定をします。

※電力モニタ側で蓄電池運転モードを設定していても、COCORO ENERGY側での蓄電池自動制御設定モードが優先されます。



COCORO ENERGY
ログインサイト

☰ 蓄電池自動制御

現在の設定：自産自消モード、気象警報連携（特別警報＋警報）

地域設定
郵便番号：

（半角数字7桁ハイフンなし）

地域：
大阪府 八尾市

天気予報連携を有効にする

モード選択
 経済性促進モード
 自産自消モード

※経済性促進モードでは「放電開始時刻」の設定が必要です[詳細]

気象警報連携を有効にする
 全ての特別警報
 全ての特別警報＋警報

対象とする警報を選択してください

| | |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 暴風 | <input checked="" type="checkbox"/> 暴風雪 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 大雨 | <input checked="" type="checkbox"/> 洪水 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 高潮 | <input checked="" type="checkbox"/> 大雪 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 波浪 | |

1 お住まいの郵便番号を入力

2 「天気予報連携を有効にする」をチェック
 お住まいの地域の天気予報などに応じて、自動的に蓄電池の充放電をコントロールします。

3 モード選択

自産自消モード

晴れの日には太陽光で発電した電力を蓄電池に充電、曇りや雨で日中の発電が期待できないときは、前日の夜間に蓄電池を充電しておくことで、昼間の割高な電力の購入を抑えます。

晴れ：クリーンモード（夜間充電なし）に従って制御
 雨：クリーンモード（夜間充電あり）に従って制御

4 「気象警報連携を有効にする」をチェック
 お住まいの地域で気象警報が発令されると、停電に備えて自動的に蓄電池の充電を開始。気象警報が解除されると、自動で元の運転モードにもどります。

5 対象とする警報を選択

6 [設定する]を押して、「設定されました」と表示される事を確認して完了です。

*自産自消モードには、電力モニタで設定した夜間時間帯に切り替わります。